



児嶋よしひこ (志政会所属)

議会だより

令和3年7月発行
発行／静岡市議会志政会
編集／志政会 広報部
〒420-8602
葵区追手町 5-1 本館 2 階
Tel: 054-653-3412

6月議会

令和3年6月議会が6月17日～7月9日まで会期23日間で開かれました。6月25日の総括質問で初めて登壇し、①雇用創出について ②子育て支援について ③ワクチン接種について ④観光関連について 質問を行いました。(以下はその抜粋です)



1. 雇用創出について

静岡市では1990年をピークに人口減少傾向であり、人口減少を食い止めるためには魅力あるまちにすると共に、新たな雇用創出が重要な要素のひとつです。

雇用創出のひとつとして、恩田原・片山地区のような企業立地を推進することがあり、人材確保策としては、若者に市内の魅力ある企業を知ってもらい、できるだけ市内で働いてもらいたいと考えます。更には、外国人労働力を多く必要とする企業もあり、外国人労働者が安心して暮らせて、外国人労働者の近隣に住む地域の方々の不安をなくすことも必要です。

Q 恩田原・片山地区の企業立地の進捗状況はどのようになっていますか。

また、企業立地用地の確保に向けて、市ではどのような取組を行っていますか。



A 全13.5haの産業用地のうち5.6haについて、建物の設計や土地売買契約の手続きが順調に進んでいると聞いています。その他の用地についても、今後の造成スケジュールに合わせた土地売買の調整を行っており、静岡市も助成制度を新たに設けるなど、官民一体で企業立地を後押ししています。企業立地用地の確保については、市内全域を対象に1ha以上の開発可能性のある用地調査を行い、そこに民間開発を誘導することで、企業立地用地の確保に努めています。

Q 市内で働く外国人が安心して暮らせるよう、どのような取組を行っていますか。

A <市長答弁>本市の外国人住民数は、現在約1万1千人、これは60人に1人の割合で、この10年で30%以上増加しています。外国人住民のみなさんを地域社会の仲間として受け入れ、「多文化共生のまち」を推進するための条例を策定し実現していくことが重要です。条例策定に向けては、多文化共生協議会の構成を見直し、幅広い見地から審議する構成とし、令和4年6月議会への上程を目指します。



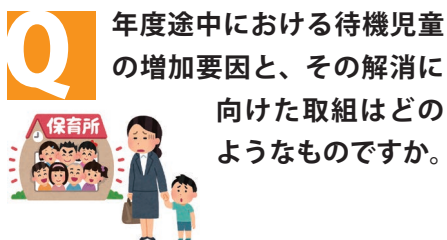
条例制定に向けての3つの視点 (市長答弁)

- ① **国や文化の違いからの差別偏見をなくす**
コロナ禍の影響もあり、人種差別的なニュースが世界から飛び込んでくるが、このようなことが絶対に起きないようにする。
- ② **外国人住民の生活基盤を安定させる**
日々の暮らしに必要な日本語習得の支援を強化し、住宅確保や医療、保健福祉など、一人ひとりに寄り添った様々なサービスを提供する。
- ③ **地域の中で顔の見える交流を拡大させる**
既に先進的な自治会では、災害時の助け合いに備え、近隣の留学生に地域のお祭りに参加してもらうなど、住民同士の国際交流を育む事例もあり、外国人と日本人が分け隔てなく理解し、尊重し合い、ともに活躍できる場を広げる。

2. 子育て支援について

日本全体としても人口減少傾向の中、労働力不足を解消する方策のひとつとして、女性の労働力活用があります。女性が出産後も働きやすい環境を作るためには保育所の充実化が必須です。

静岡市では4年連続待機児童ゼロを達成していますが、待機児童ゼロなのは年度初めの時期であり、年度途中での入園は難しくなっています。また、希望の保育園に入園できずに自宅で求職活動をしているケースや、保育所以外の保育サービスを利用しているケースは待機児童に含まれておらず、隠れ待機児童と呼ばれる実際の待機児童は、発表される待機児童数より多いと思われます。



A 年度途中に待機児童が発生する要因としては、育児休業明け等により希望する0歳から2歳までの乳児が、年度途中から増加することや、地域によって見込みを上回る利用申込があることが挙げられます。その対応として、0歳から2歳までの受け入れ枠拡大、小規模保育事業所の新設、私立幼稚園の認定こども園移行、既存保育施設の定員増を実施しています。

3. ワクチン接種について

静岡市では85歳以上の高齢者に対するワクチン接種予約を5/10に開始しましたが、コールセンターがつながりにくい状態が1週間ほど続き、75歳以上の高齢者への接種券配布後は更に予約が殺到し、6/13まで予約ができなくなりました。

静岡市では12歳から64歳までの市民に対し、ワクチン接種券を7月中に発送し、予約については年齢でフィルターをかけて対応すると6/18に発表されましたが、同様の混乱が発生しないかと懸念されます。

Q 今までの接種券発送後の予約窓口の混雑状況をふまえ、64歳以下の方への接種券発送については、年代区分の細分化等さらに分散発送等を検討したらどうでしょうか。

A 64歳以下の皆さんに対する接種券の発送については、7月初旬に60歳から64歳までを発送します。その後、年齢が高い順に順次発送し、7月末までに12歳以上の皆さんへの発送を完了します。こうした分散発送と合わせ、ウェブ予約システムにおいて年齢でフィルターをかけることにより、予約の集中が起らないように配慮します。



<意見・要望>

企業立地促進については、新インターチェンジの効果を早期に出すためにも、契約済企業のサポートも含め、計画通りに進めてもらいたい。これから契約する企業についても、雇用を多く生み出す製造業の声をしっかり聴いていただきたい。

子育て支援については、4月以降月を重ねる毎に待機児童が増えることが分かっているので、今進めている対応の結果によっては、少し余裕をもった人数で年初をスタートすることも検討していただきたい。更に、児童クラブの問題も同様に広く意見を聞いて対応していただきたい。

ワクチン接種については、産業医が常駐していない中小企業での職域接種が難しく、特に医療従事者の手配が難しくなるので、人員のサポートか市の集団接種会場を拡充して案内するか検討していただきたい。また、7月末まで実施予定の特設集団接種会場では、接種能力より予約数が少ない、特に夕方にかなり空きがあると聞いているので、接種能力をフルに活用してもらいたい。



4. 観光関連について

総括質問にて、駿府城公園エリアの活性化、日本平公園整備、宮川・水上地区まちづくりについても質問しました。駿府城公園エリアでは、歴史文化施設の建設が進んでいますが、天守台周辺は野外展示エリアとしてリニューアルされる予定です。

日本平公園では、今年度日本平ホテル近くに234台収容の駐車場が完成し、アクセス道路と芝生広場も整備されます。また、大谷・小鹿地区の東名高速南側の宮川・水上地区では交流エリアとして「観光・スポーツ」「食と農」をテーマとしたまちづくりの実現に向けて進めており、魅力ある施設となるよう検証を重ね、事業の確実性を高めてもらうよう提言しました。

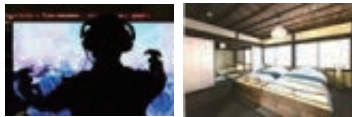


宮川・水上地区まちづくり計画とは

日本平久能山スマートICが令和元年9月に開通し、周辺を静岡市の魅力である「農業」「スポーツ」「モノづくり」「エンターテインメント」などを利用した賑わい創出（交流）の拠点とするとともに、先進のエコタウン + 豊かなコミュニティづくりで次世代のライフスタイルをリードするまちを形成することを目指しています。

エンタメパーク

- VR・AR体験施設
- ラグジュアリーホテル
- eスポーツ会場 など



ファクトリーパーク

- 魅せる工場
(工場見学・加工体験など)



アグリパーク

- ファーマーズマーケット
- 観光農園
- 農家レストラン など



スポーツパーク

- スポーツクラブ
- スポーツ施設 など



*現時点でのイメージです。
進出企業は決定していません。

居住エリア



64歳以下のワクチン接種が始まります



年代別	対象者数	発送予定	配送完了予定	予約開始	接種開始
60～64	41,000	7/2	7/3	8/2から順次	8/12～ 特設集団接種会場 8/16～ 個別接種 その他集団特別会場
55～59	45,000	7/6	7/10	8/2から順次*	
50～54	52,000	7/8	7/12	8/4から順次	
12～49	274,000	7月末まで（調整中）		8/6から順次	
計	412,000				

*基礎疾患を有する方は、接種券が届き次第、接種について、かかりつけ医に相談してください。

*62～64歳：予約券が届き次第予約可能 60～61歳：7/7以降、予約枠の残状況により予約可能

静岡市議会では、本会議の様子を生中継と録画中継でご覧いただけます。

今回の質問は、令和3年6月定例会 — 6月25日総括質問内にあります。是非、ご覧下さい。



活動報告



■ 会派視察

志政会では、市内の現状と課題について会派内の認識を深めるため、現地視察・研修会を行っています。今回は特に清水地区の課題について調査を行い、三保地区・日の出地区・新興津地区の開発整備状況と今後の課題について、現地を確認しながら認識を深めました。



日の出地区開発について現地視察



清水港の開発整備計画について研修



アセットマネジメントについて研修

■ 委員会視察

今年度、「都市建設委員会」委員を務めており、都市建設委員会が所管する事業について視察・調査を行いました。城北公園では、来年7月にスターボックスや子ども向け屋内施設などができる予定で、今年4月にオープンしたあさはた緑地は、遊具も充実した魅力的な場所でした。



「城北公園」Park-PFIについて調査



4/1にオープンした「あさはた緑地」を視察



「国吉田瀬名線」道路工事を視察

■ 都市建設委員会（6月議会）

都市局と建設局の令和3年6月補正予算案について審議しました。都市局に対しては日本平公園の電線地中化と、静岡市公園施設長寿命化計画の全体概要と今後の予定についてを、建設局に対しては新日本坂トンネルの設備更新計画と、バリアフリー特定事業について質問し、今回の予算案を採決しました。



議会だよりを送付させていただいた方の住所など変更がありましたら、お手数おかけしますが下記まで変更内容をご連絡ください。（今後送付不要の方も住所と氏名を下記までご連絡ください。）
携帯電話：090-3484-8199（ショートメールでも可）メールアドレス：kojimayoshihiko@outlook.jp